



赤ちゃん登場!



ギャラリー



「チアダンス」
東刈谷幼稚園 5歳児
あさのともみ
浅野智美 ちゃん
パーティーで、おともだちとチアダンスをおどっているの。みんなでおそろいのふくをつくってきたんだよ。かいじょうのかざりもつくったよ。とってもきれいでしょ。



「歴史の重みを感じた大仏殿」
小垣江小学校 6年
ほりきだもえ
堀木田萌 さん
修学旅行で思い出に残った場所は大仏殿です。本物の空の色になるようにいろいろな色のちらしを重ねてはり、写真よりきれいに仕上がるようにしました。

こんにちは!

郷土の歴史を知り、伝える

刈谷ふるさとガイドボランティアの会

刈谷の歴史を学び、市民に伝える活動をしている「刈谷ふるさとガイドボランティアの会」。40代後半から80代後半までの25人で構成されているこの団体は、市内各地に残る遺跡や神社仏閣を訪れたり、学芸員や市内の歴史に詳しい人から講義を受けたりして刈谷の歴史について

深く学び、ガイドブックを作成・編集しています。

市内には、1コース3～5kmの史跡を巡るコースが9つあります。会員はガイドブックをもとに、年3回行われる「史跡めぐり」や、個人や団体からの「依頼ガイド」でコースを案内し、史跡について説明します。「会員が史跡を同じレベルで説明できるようにするため、リハーサルなど準備は大変。しかし、『郷土の歴史を知れて良かった』と言われたときはとてもうれしいです」と会長の三ツ松悟さんは笑顔で話します。この他にも、学習支援活動として市内の小学3年生に昔の道具の使い方の授業を行い、次世代への歴史教育も行っています。

副会長の岡本康さんは「歴史を傳承し、



後世に伝えるという、やりがいのあるボランティア。歴史について考え、まとめ、伝え、歩くという勉強にも健康にもつながる活動です」と会の素晴らしさを語ってくれました。5月に行われる史跡めぐり城下町コースでは通常のコースに加え、3月に開館する歴史博物館を訪れる予定です。また、新コースの開発やまだ調べ切れてない史跡の調査など新しいことにも前向きな刈谷ふるさとガイドボランティアの会。若い人に郷土の歴史を知って欲しいと新規入会者も募集しています。興味のある人は郷土資料館(☎23-1488)にぜひお問い合わせください。

